

様々な用途に適用！ シュリンクラベル情報

シュリンクラベルは、加熱する事で接着剤を必要とせず、自己の収縮力で商品の形状そのままの包装を行う方法です。PETボトルやガラスビンに多く使用され、一般的なシュリンクラベルですが、小ロット、低価格なシュリンクラベルの良さを改めてご紹介致します。

シュリンクラベルの特徴

1.形状にピッタリフィット！

商品の美しさがダイレクトに伝えられます。

2.環境に配慮

OPS・PETのフィルム素材を使用すれば、ダイオキシンなどの公害物質がありません。

3.商品のバーズン性

商品を保護するとともに、ラベル表示面積が拡大され、商品の訴求力を高める効果があります。

4.小ロットに対応！

500mm幅以下なら凸印刷で1,000mからご注文頂けます。

形態用途例



ボディラベル

容器胴体部に密着させます。凹凸や変型の容器にも可能。紙ラベルでは表現できないクリア性。



スリーブラベル

キャップと容器を一体化させます。バーズン性に優れています。



キャップシール

キャップと容器を一体化させ、バーズン性に優れています。プレフォーム成型の加工も可能です。



Rシール

容器全体を包み、密閉性・清潔性をもたせます。



鍋用ふたシュリンク

鍋のふた用として、密閉性をもたせます。

良品づくりのポイント

(PETボトルシュリンクの場合)

お悩みその1

シュリンク素材を使用しているんだけど、熱を持ってしまって、完成品がくっついてしまう恐れがあるって話だけど大丈夫かな～。



answer

耐熱用コーティングをおすすめします。

お悩みその2

うちは熱風トンネルしか持っていないんだけど、シワなど心配ないかな？



answer

低温・低速でお試ください。仕上がりが良好ですよ。

お悩みその3

従来品をホット飲料として売り出したいのだけど…。



answer

おまかせください。ホット飲料向けシュリンクも扱っております。いつでもご相談願います。